



やまがたの未来をデザイン（よりよく）する

（デザイン思考を活用し、社会とのつながりの大切さや、やまがたへの愛着を育てるとともに、社会や地域のために自分たちができることを考え、行動する力を養う）

私たちの Mission・探究テーマ：

地域の歴史を知って、郷土愛を感じてもらおう！～天童織田藩と維新軍楽の歴史～

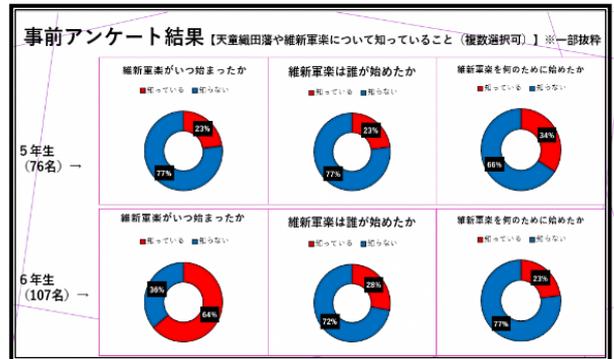
令和6年度 山形県立東桜学館中学校 2年 個人探究

1 課題設定の動機・背景・目的

天童南部小学校では毎年6年生が、江戸時代末期の天童織田藩から伝わる「維新軍楽」を引き継いでいる。しかし、私が維新軍楽を引き継いだ当時、歴史を詳しく知らない友達が多いと感じていて、他の代の児童も同じではないだろうかと予想した。せっかく地元有天童織田藩という魅力的な歴史があり、せっかく維新軍楽を引き継ぐのだから、歴史を詳しく知ることで引き継ぐ意義を考え意欲を高め、そうすることで、郷土愛が育まれると考えた。

2 調査したこと

天童南部小学校の5・6年生に、【天童織田藩や維新軍楽について知っていること】を調べる事前アンケートを行った。予想通り歴史を詳しく知っている児童が少ないことが分かった。



3 活動したこと

『維新軍楽保存会』がなくなってしまったこともあって、天童南部小学校の5・6年生を対象に講義をさせていただいた。天童南部小学校から維新軍楽の写真や資料をいただき、調べた歴史と

合わせて、小学生にわかりやすいスライドを作成した。まだ習っていない歴史がわかるように、難しい言葉をわかりやすく説明する、写真やイラストを多く入れる、参加型のクイズを入れる、振り仮名をつけるなど工夫を凝らした。

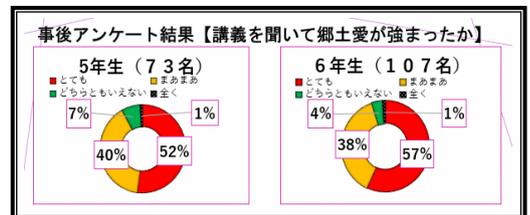
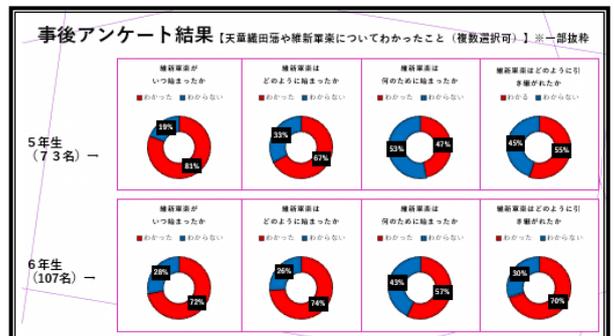
また、地域の方に知っていただくきっかけになればと考え、天童市市報、山形新聞、テレビ局に講義の取材を依頼。

4 成果と課題

・事後アンケートの結果、【天童織田藩や維新軍楽についてわかったこと】は、どの項目もわかった人が増え、ねらいである歴史を知ることで維新軍楽を引き継ぐことへの意義を考え、意欲を高めることができた。【講義を聞いて郷土愛が強まったか】も、強まった児童が多かったので、歴史を知ることで郷土愛を育むことができた。

・「何のために始まった」と「どのように引きつがれた」は、他と比べてわかった人が少なかった。これは、まだこの時代の歴史を習っておらず、時代背景が分かりづらかったためと考えられる。スライドで詳しく説明したつもりだったが、内容や講義の仕方をさらに工夫したい。

・天童市市報と山形新聞に講義の様子を掲載していただいたことで、地域の方に知っていただくきっかけになった。



5 今後の展望

・講義で使用したスライドを動画化し、今後授業で使っていただけるように天童南部小学校に寄贈する。

・来年度以降も講義をしてほしいと依頼していただいたので、保存会の代わりに続けていきたい。

・地域の方、さらには観光客へ向けて、チラシやパンフレット作りや、天童織田藩関連イベントとのコラボレーションなど、天童織田藩や維新軍楽のさらなるPR活動を行い、地域活性化につなげていきたい。